

「カメラ・オブスクラ」
って知っていますか？

ラテン語で「暗い部屋」を意味するこの装置は、光が小さな穴を通ることで外の景色を室内に映し出す仕組み。現代のカメラの原点ともいわれる、不思議で魅力的な光の現象です。

土門拳写真美術館の「カメラ・オブスクラ」では、ひとつの部屋全体がカメラに変身します。小さな穴から入った光が、外に広がる「拳湖」の風景をさかさまに映し出す光景は、まるで自分自身がピンホールカメラの中に入り込んだよう。

子どもから大人まで楽しめる、驚きと発見に満ちた体験をぜひお楽しみください。

監修：
館長 佐藤 時啓

仕組み解説トーク

日時：11/15(土) 12/20(土) 1/10(土)
各日11:00～ /14:00～

会場：土門拳写真美術館

どなたでも参加できます
(参加無料・要入館料)

各回定員10名・要予約
0234-31-0028まで

拳湖の カメラ・オブスクラ

冬期限定実施

か め ら の 中 に
入 っ て 観 望

カメラ・オブスクラに映し出された
逆さまの拳湖の風景